

参加費
無料

身寄りがなくても意思が尊重され、保証される社会を目指して
共に考えましょう！

—身寄りのない人の人生の最終段階や死後について考える研修会—

- 開催趣旨** 「身寄り問題検討プロジェクト」では、身寄りがなくても意思が尊重され、保証される社会を目指して、2018年から実態調査やヒアリング、セミナーの開催等を通じて、調査研究や問題提起に取り組んできました。その中で、終末期や死後の対応について、ACPやエンディングノートなどの取り組みはあるが、本人の意思決定が尊重されないで看取りを迎える方が多くいる現状が見えてきました。
今回は、身寄りがあってもなくても、本人が意思決定できるうちに支援していく必要性について皆さんと学んでいく機会や意見交換をすることを目的として開催いたします。
<本会の取組み経過等裏面>
- 企画運営** 公益社団法人長野県社会福祉士会 福祉活動委員会
「身寄り問題検討プロジェクト（旧身元保証人問題等を考えるプロジェクト）」
- 開催日時** 7月25日(月) 13:00～15:30
- 開催方法** ZOOM 利用によるオンライン形式
- 内容**
13:00 開会 趣旨説明
13:10～ ◆**基調報告「『身寄り』のない方の死亡に関する行政対応について**」(20分)
長野県社会福祉協議会実態調査より
13:30～ ◆**報告「身寄りのない方のエンディングに関わって」**(40分)
報告① 権利擁護センターばあとなあながの
会員 桜井幸雄氏
報告② 社会福祉法人しなのさわやか福祉会プラムの里指定居宅介護支援事業所
主任介護支援専門員 中山教保(なかやま みちほ)氏
14:20～ ◆**課題検討・意見交換(40分)ブレイクアウトセッション**
15:00 全体会(ブレイクアウトセッションからの報告と方向性の確認)
～15:30 まとめ・閉会
- 対象** 本会会員、医師、医療ソーシャルワーカー、弁護士・司法書士、介護支援専門員、介護福祉士、福祉施設職員、福祉関係者等、行政職員、社協職員、関心のある方
- 申込方法** Web フォームからの申込みのみ受け付けいたします。(FAX・電話での申し込み不可)

学習・検討会申込 Web フォーム

申込み先 QR コード→

https://docs.google.com/forms/d/1-w-Ae1smi5csyR9zQZ7eyY86i6KONzPqL_pm8-FLh-c/edit



- 申込締切** 2022年7月20日(水)
- 問合せ先**



公益社団法人長野県社会福祉士会
長野市南県町 685-2 長野県食糧会館 6F
TEL:026-266-0294 FAX:026-266-0339
E-mail: info@nacsw.jp

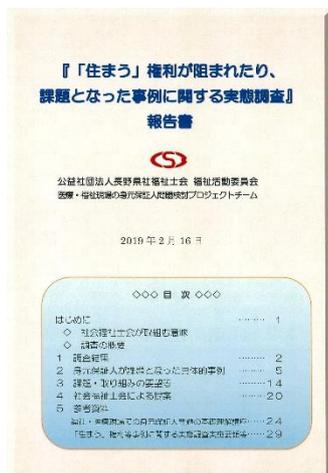
取り組み経過

本会の「身元保証」に関わる取り組みは、2018年2月に熊田均弁護士（愛知県弁護士会所属）を招き、長野の医療・福祉現場における保証問題を考えるセミナー（共催：県弁護士会、リーガルサポートながの）を開催。2018年度から福祉活動委員会内に「身元保証人問題を考えるプロジェクト」を立ち上げました。

プロジェクトでは、『「住まう」権利が阻まれた、課題となった事例に関する実態調査』（本会ホームページにアップ中）を実施し、その報告を公表し問題を提起するために2019年2月には、富永忠祐弁護士（東京弁護士会所属）を招き、「住まう」権利の視点から保証問題を考えるセミナーを開催して問題を提起しています。

また、本年5月には、本会の取り組みについて会員の意見募集を行い、社会福祉士会員の「住まう権利や福祉・医療を受ける権利」に関する取り組みを行っています。

さらに、2021年9月には「長野県住生活基本計画」（素案：《長野県高齢者居住安定確保計画》と《長野県賃貸住宅供給促進計画》を包含した内容で、高齢者や障がい者・母子・外国籍などの住宅確保要配慮者や、身寄りがなく身元保証人を用意出来ない人の住宅施策を計画している）に対し、本会・プロジェクトでこれまで検討してきた課題をベースに皆で学び合いながら、内容を具体的に検討する学習・検討会として開催し、実際に県への意見提案を行っています。その後、入所施設の課題（2021年12月）医療の課題（2022年1月）を実施しています。



関連資料

<信州ふっころプラン推進会議（長野県社会福祉協議会主催）本会からの提案抜粋>

～今年度は、学習会・セミナー・広報誌による発信・多団体との共有を行います～

